

令和2年度(2020年度)用

小学校国語科書写用

「新しい書写」 年間指導計画作成資料 【4年】

令和元年(2019年)7月

※単元ごとの配当時数、主な学習活動、評価規準などは、今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

「新しい書写 四」(第4学年)年間指導計画

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
4	<p>●集めて使おう, 「書写のかぎ」 ●書写の学び方 ①学習のじゅんぴ をしよう ・用具のじゅんぴ とあつかい方 ・書きやすいしせい と、筆記具の 持ち方 ・毛筆で書いてみ よう 表紙裏～p.9 ◎学習指導要領の内 容:[知識及び技 能](3ウ(ウ)) 【用具】毛筆</p>	<p>○1年間の学習を 見通し、書写の学 習の進め方を知 る。 ○毛筆・硬筆の姿勢 や持ち方、用具の 置き方・扱い方を 理解する。 ○既習の点画の書 き方について理 解する。</p>	2	<p>①1年間の学習の流れを見通 す。 ②書写の学習の進め方を理解 する。 ③毛筆の用具の置き方・扱い 方を確認する。 ④毛筆・硬筆の姿勢・持ち方 を確認する。 【姿勢・持ち方】 ⑤既習の点画の書き方につい て確認する。 【点画の書き方】「横画」「縦 画」「点」「折れ」「左払い」 「右払い」「反り」「曲がり」 ⑥自己評価・相互評価をする。</p>	<p>[知識・技能] ○毛筆・硬筆の姿勢や持ち方、 用具の置き方・扱い方を理 解している。 ○既習の点画の書き方につい て理解している。 [思考・判断・表現] ○硬筆での姿勢や持ち方と比 べながら、毛筆での姿勢や 持ち方を見直している。 [主体的に学習に取り組む態度] ○1年間の学習を見通し、書 写の学習の進め方を知っ て、意欲的に学習に取り組 もうとしている。</p>
4 ・ 5	<p>②画の長さの間か く 〈羊〉 p.10～11 ◎学習指導要領の内 容:(3ウ(ア)(ウ)) 【用具】毛筆・鉛筆</p>	<p>○「横画」の長さの 整え方を理解し、 正しく整えて書 く。 ○「横画」の間隔の 整え方を理解し、 正しく整えて書 く。</p>	3	<p>①「横画」の長さや間隔の整 え方を見つける。 【字形】画の長さ(「横画」)、 画の間隔(「横画」) ②「横画」の長さや間隔の整 え方を確認する。 ③毛筆を使って、②の整え方 を確認する。 ④毛筆の学習を生かして、「横 画」の長さや間隔の整え方 を硬筆に広げる。 ⑤自己評価・相互評価をする。</p>	<p>[知識・技能] ○「横画」の長さの整え方を 理解している。 ○「横画」の長さを正しく整 えて書いている。 ○「横画」の間隔の整え方を 理解している。 ○「横画」の間隔を正しく整 えて書いている。 [思考・判断・表現] ○「横画」の長さや間隔の整 え方を、ほかの文字にどの ように生かすか考えてい る。 [主体的に学習に取り組む態度] ○書いた文字を見直して、「横 画」の長さや間隔の整え方 に気をつけて書こうとして いる。</p>
5 ・ 6	<p>③画の方向(左は らい) 〈麦〉 p.12～13 ◎学習指導要領の内 容:(3ウ(ア)(ウ)) 【用具】毛筆・鉛筆</p>	<p>○「左払い」が二つ あるときの方向 の整え方を理解 し、正しく整えて 書く。</p>	3	<p>①「左払い」が二つあるとき の方向の整え方を見つ ける。 【字形】画の方向(「左払い」) ②「左払い」が二つあるとき の方向の整え方を確認す る。 ③毛筆を使って、②の整え方 を確認する。 ④毛筆の学習を生かして、「左 払い」が二つあるときの方</p>	<p>[知識・技能] ○「左払い」が二つあるとき の方向の整え方を理解して いる。 ○「左払い」が二つあるとき の方向を正しく整えて書い ている。 [思考・判断・表現] ○「左払い」が二つあるとき の方向の整え方を、ほかの 文字にどのように生かすか</p>

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
				向の整え方を硬筆に広げる。 ⑤自己評価・相互評価をする。	考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ○書いた文字を見直して、「左払い」が二つあるときの方向の整え方に気をつけて書こうとしている。
6 ・ 7	④筆順と字形 〈左右〉 p.14～15 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(ウ) 【用具】毛筆・鉛筆	○筆順と画の長さの関係を理解し、正しく整えて書く。	4	①筆順と画の長さの関係をを見つける。 【書くときの動き】筆順 【字形】画の長さ ②筆順と画の長さの関係を確認する。 ③毛筆を使って、②の書き方を確認する。 ④毛筆の学習を生かして、筆順と画の長さの関係を硬筆に広げる。 ⑤自己評価・相互評価をする。	【知識・技能】 ○筆順と画の長さの関係を理解している。 ○筆順と画の長さの関係を正しく整えて書いている。 【思考・判断・表現】 ○筆順と画の長さの関係を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ○書いた文字を見直して、筆順と画の長さの関係に気をつけて書こうとしている。
9	⑤組み立て方(左右の部分) 〈土地〉 p.16～17 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(ウ) 【用具】毛筆・鉛筆 ★他教科との関連: 国語	○左右の部分の組み立て方を理解し、正しく整えて書く。	4	①左右の部分の組み立て方を見つける。 【字形】組み立て方(左右の部分) ②左右の部分の組み立て方を確認する。 ③毛筆を使って、②の組み立て方を確認する。 ④毛筆の学習を生かして、左右の部分の組み立て方を硬筆に広げる。 ⑤自己評価・相互評価をする。	【知識・技能】 ○左右の部分の組み立て方を理解している。 ○左右の部分の組み立て方を正しく整えて書いている。 【思考・判断・表現】 ○左右の部分の組み立て方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ○書いた文字を見直して、左右の部分の組み立て方に気をつけて書こうとしている。
10	○生活に広げよう ・ノートを書こう p.18 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ) 【用具】鉛筆 ★他教科との関連: 国語	○簡条書きの書き方を理解する。 ○既習の文字の整え方を理解し、文字を書く場面で生かす。	1	①簡条書きの書き方を確認する。 ②既習事項を確認する。 ③既習事項を生かして、ノートを丁寧に書く。 ④自己評価・相互評価をする。	【知識・技能】 ○簡条書きの書き方を理解している。 ○既習事項を理解している。 【思考・判断・表現】 ○既習事項をどのように生かすか考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ○既習事項を振り返って、書いた文字を見直そうとしている。

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
	◇文字のいづみ ・手書き文字と活字 p.19	○手書き文字と活字の特徴を知る。	—	①手書き文字と活字の特徴を知り、書写学習に興味をもつ。	[主体的に学習に取り組む態度] ○手書き文字と活字に興味をもって、特徴を知ろうとしている。
10	⑥組み立て方(上下の部分) 〈竹笛〉 p.20～21 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(ウ) 【用具】毛筆・鉛筆	○上下の部分の組み立て方の整え方を理解し、正しく整えて書く。	3	①上下の部分の組み立て方を見つける。 【字形】組み立て方(上下の部分) ②上下の部分の組み立て方を確認する。 ③毛筆を使って、②の組み立て方を確認する。 ④毛筆の学習を生かして、上下の部分の組み立て方を硬筆に広げる。 ⑤自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○上下の部分の組み立て方を理解している。 ○上下の部分の組み立て方を正しく整えて書いている。 [思考・判断・表現] ○上下の部分の組み立て方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○書いた文字を見直して、上下の部分の組み立て方に気をつけて書こうとしている。
11	⑦いろいろな組み立て方 p.22～23 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア) 【用具】鉛筆	○いろいろな組み立て方の整え方を理解し、正しく整えて書く。	1	①左右・上下の組み立て方(部分の大きさや形)を見つける。 【字形】組み立て方(左右・上下) ②左右・上下の部分の組み立て方を確認する。 ③左右・上下の部分の組み立て方をほかの文字に広げる。 ④「たれ」「によう」「かまえ」の組み立て方を見つける。 【字形】組み立て方(「たれ」「によう」「かまえ」) ⑤「たれ」「によう」「かまえ」の組み立て方を確認する。 ⑥「たれ」「によう」「かまえ」の組み立て方をほかの文字に広げる。 ⑦自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○左右の部分、上下の部分、「たれ」「によう」「かまえ」の組み立て方を理解している。 ○左右の部分、上下の部分、「たれ」「によう」「かまえ」の組み立て方を正しく整えて書いている。 [思考・判断・表現] ○左右の部分、上下の部分、「たれ」「によう」「かまえ」の組み立て方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○書いた文字を見直して、組み立て方に気をつけて書こうとしている。
11	○生活に広げよう ・調べたことを伝える新聞を作ろう p.24～25 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(イ) 【用具】フェルトペン・鉛筆ほか ★他教科との関連: 社会, 算数	○新聞の書き方を理解する。 ○既習の文字の整え方を理解し、文字を書く場面で生かす。	2	①新聞の書き方を確認する。 ②既習事項を確認する。 ③既習事項を生かして、新聞の見出しを丁寧に書く。 ④自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○新聞の書き方を理解している。 ○既習事項を理解している。 [思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○既習事項を振り返って、書いた文字を見直そうとしている。

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
11 ・ 12	◇文字のいづみ ・年賀状を書こう (小筆) p.26 ・書きぞめをしよう 〈平和〉〈美しい空〉 p.27～29 p.49～52 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ)(ウ) 【用具】小筆	○小筆の姿勢や執筆法を理解する。 ○既習事項に気をつけて、自分の名前を丁寧に書く。 ○既習の文字の整え方を理解する。 ○既習事項を生かして、書きぞめを丁寧に書く。	3	①小筆の姿勢・執筆法を確認する。 ②既習事項を確認する。 ②既習事項に気をつけて、小筆で新年のあいさつを丁寧に書く。 ③自己評価・相互評価をする。 ④既習事項を確認する。 ⑤既習事項に気をつけて、書きぞめをする。 ⑥自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○小筆の姿勢や執筆法を理解している。 ○既習事項を理解している。 [思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○既習事項に気をつけて、自分の名前を丁寧に書こうとしている。 ○既習事項を生かして、丁寧に書こうとしている。
1	⑧ひらがな(折れ・折り返し) 〈わざ〉 p.30～31 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(ウ) 【用具】毛筆・鉛筆	○平仮名の「折れ・折り返し」の書き方を理解し、正しく書く。	3	①平仮名の「折れ・折り返し」の書き方を見つける。 【点画の書き方】平仮名の「折れ・折り返し」 ②平仮名の「折れ・折り返し」の書き方を確認する。 ③毛筆を使って、②の書き方を確認する。 ④毛筆の学習を生かして、平仮名の「折れ・折り返し」の書き方を硬筆に広げる。 ⑤自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○平仮名の「折れ・折り返し」の書き方を理解している。 ○平仮名の「折れ・折り返し」を正しく書いている。 [思考・判断・表現] ○平仮名の「折れ・折り返し」の書き方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○書いた文字を見直して、平仮名の「折れ・折り返し」の書き方に気をつけて書こうとしている。
2	⑨行の中心と行間 p.32～33 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(イ) 【用具】鉛筆	○行の中心の整え方を理解し、正しく整えて書く。 ○適切な行間を理解し、正しく整えて書く。	1	①配列(行の中心と行間)の整え方を見つける。 【配列】行の中心、行間 ②配列(行の中心と行間)の整え方を確認する。 ③配列(行の中心と行間)の整え方に注意して書く。 ④自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○行の中心の整え方を理解している。 ○行の中心を正しく書いている。 ○適切な行間をとって書くことを理解している。 ○行間を正しく整えて書いている。 [思考・判断・表現] ○行の中心の整え方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 ○行間の整え方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○書いた文字を見直して、行の中心と行間に気をつけて書こうとしている。

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
	◇文字のいづみ ・書いてあじわおう (百人一首) p.34 【用具】鉛筆 ★他教科との関連: 国語	○既習事項を生かして、丁寧に書く。	—	①既習事項を生かして、我が国の言語文化に関する文章を丁寧に書く。	[知識・技能] ○既習事項を理解して書いている。 [思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○既習事項を生かして、丁寧に書こうとしている。
2	○学びを生かそう ・四年生のまとめ (手話) p.35~37 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ)(ウ) 【用具】毛筆・鉛筆 ★他教科との関連: 国語	○既習事項をまとめ、正しく整えて書く。 ○自分のめあてをもって学習する。	3	①1年間の既習事項をまとめる。 ②既習事項の中から、自分のめあてを立てる。 ③自分の立てためあてに気をつけて、毛筆や硬筆で好きな言葉や文章を書く。 ④自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○既習事項を理解している。 ○既習事項に注意して、正しく整えて書いている。 [思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○自分のめあてを持って学習しようとしている。 ○自分のめあてに対して評価をし、今後の学習に生かそうとしている。
3	○学びを生かそう ・お礼の気持ちを 手紙で伝えよう p.38~39 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ) 【用具】鉛筆・フェルトペンほか ★他教科との関連: 国語	○既習事項を理解し、それらをどのように生かすか考えて書く。	2	①手紙の書き方を確認する。 ②既習事項を確認する。 ③既習事項を生かして、手紙を丁寧に書く。 ④自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○手紙の書き方を理解している。 ○既習事項を理解している。 [思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○学習したことを生活の場で生かそうとしている。